

枠を超えた、知の冒険

国立大学の研究所・センターは、
理学・工学、医学・生物学、人文・社会科学などをリードする最先端研究に取り組んでいます。
最先端研究の現場での学生教育、若手研究者支援にも熱意をもって取り組んでいます。

国立大学附置研究所・センター長会議

国立大学附置研究所・センター部会別一覧

2015

Message 平成27年度会長挨拶

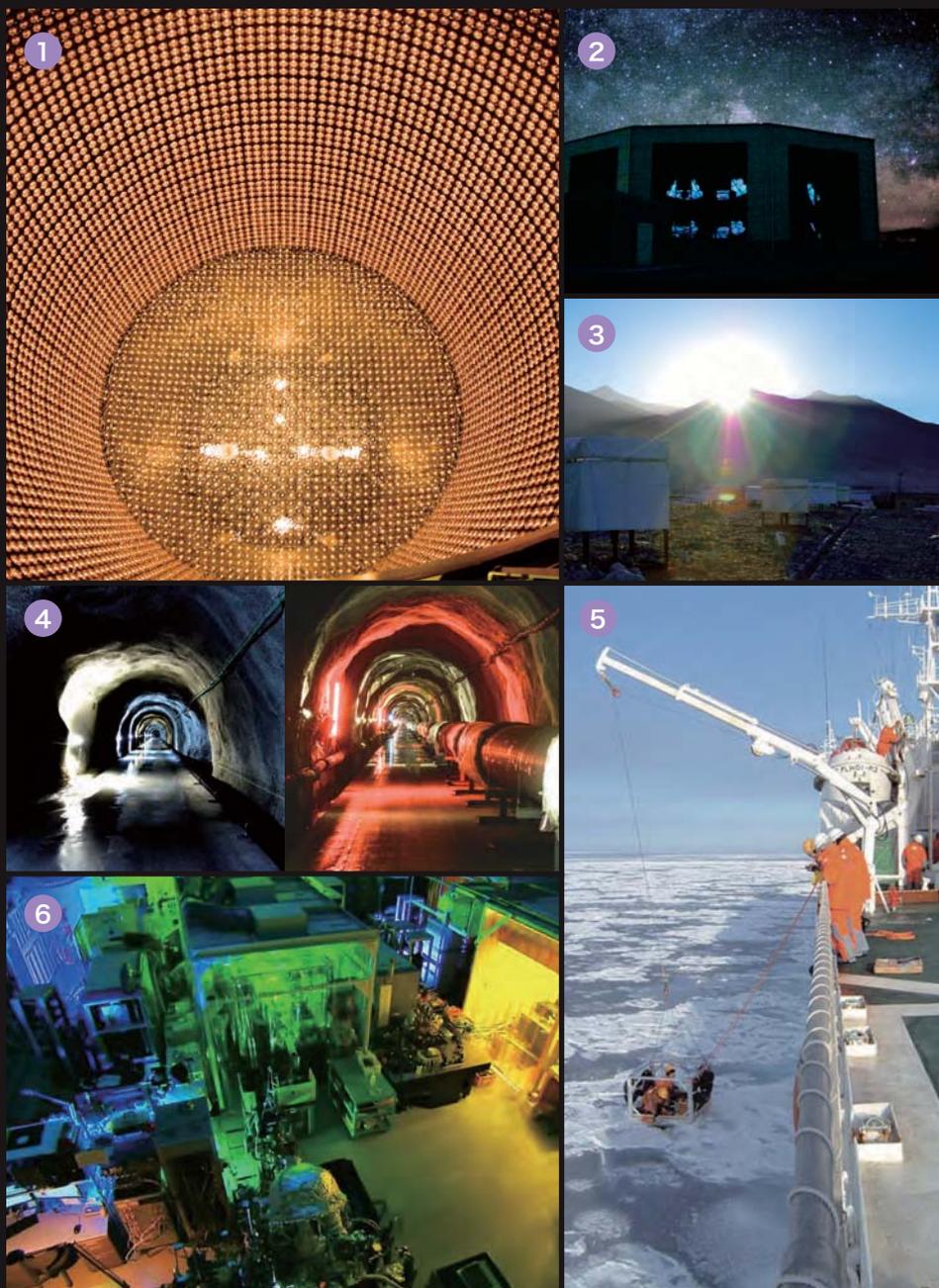
平成27年度の「国立大学附置研究所・センター長会議」の会長を務めることになりましたので、一言ご挨拶申し上げます。

本会議は60年余りの歴史を持つ「文部科学省所轄並びに国立大学附置研究所長会議」を継承し、国立大学の法人化が行われた平成16年度に発足しました。平成27年4月現在の参加メンバーは、国立大学法人の附置研究所及び研究センター 97 (30大学) です。それぞれの研究所・センターは所属大学における教育研究に重要な役割を果たしています。同時に、本会議は、共同利用・共同研究拠点協議会ならびに大学共同利用機関等との密接な相互連携により、我が国の学術振興および国際交流に貢献をすべく努力しています。研究所・センターは機関の枠を超えた研究コミュニティの学術振興ならびに先端科学を通じた大学院生教育・産官学連携に積極的に取り組んでおり、第3期中期計画において重視されている各国立大学における機能強化の視点において各大学の特色を強める役割を果たすと期待されています。また、本会議では、シンポジウム・講演会やホームページを通じて、研究成果を情報発信し、国民の皆様と対話しつつ社会貢献したいと考えています。皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



平成27年度会長
京都大学 生存圏研究所

津田 敏隆 所長



第一部会の活動

Science and Technology

1

①「宇宙の謎に挑む」

5万トンの純水をもちいるニュートリノ測定装置スーパーカミオカンデの内部を上面から撮影した写真です。壁面にはニュートリノ反応で生成された粒子が発するチェレンコフ光をとらえる11,000本の光電子増倍管が見えます。(東京大学 宇宙線研究所)

②アメリカ・ユタ州の荒野に設置された最高エネルギー宇宙線を観測する装置の一部で、宇宙線が大気中で発する蛍光をとらえる望遠鏡です。この望遠鏡により粒子加速器で加速できるエネルギーの1千万倍のエネルギーを持った宇宙線を観測します。(東京大学 宇宙線研究所)

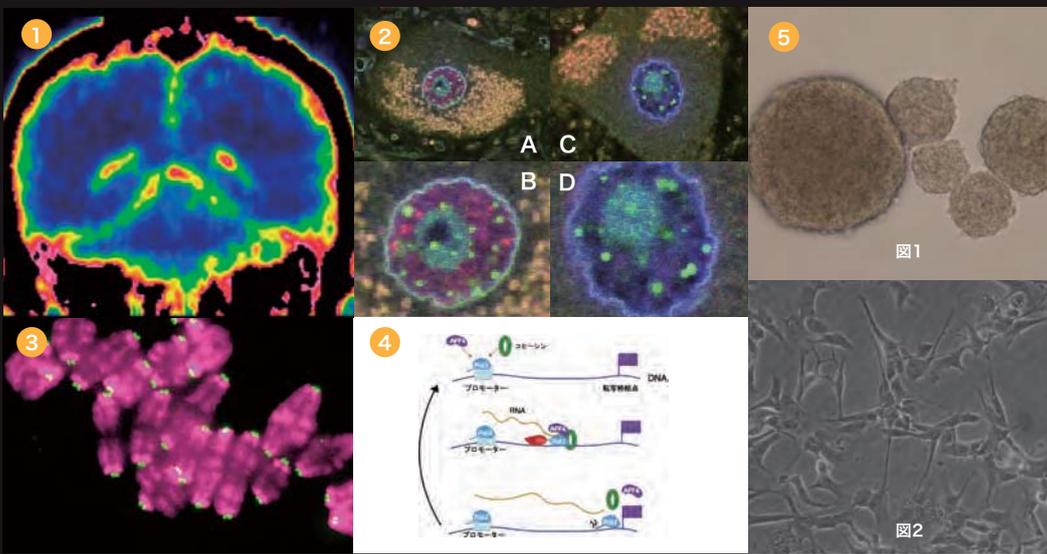
③中国チベットの標高4,300メートルの高原で行われている日中国際共同の宇宙線観測実験で、白いシートのようなもので覆われた箱が宇宙線検出器です。銀河系内の宇宙線の謎をいろいろな方法で研究しています。(東京大学 宇宙線研究所)

④KAGRAで使われる直径80cmで長さ3kmの真空パイプが3kmトンネル内に仮置きされたときの写真です。KAGRAでは極限の高感度が求められるためレーザー干渉計全体が真空中に設置され空気の揺らぎの影響をなくします。(東京大学 宇宙線研究所)

⑤オホーツク海での海水サンプリング風景
オホーツク海は、北半球で最も南で海水が作られる海域であり、地球温暖化による影響が最も顕著に現れると考えられている。海水の生成は、オホーツク海から北西太平洋親潮域にわたる海洋循環や物質輸送、生物生産にも大きな影響を与えていることが明らかになりつつある。(北海道大学 低温科学研究所)

⑥極紫外レーザー装置

世界最先端のレーザー光を物質に当てて電子の高速な動きを観測する「時間分解光電子分光」という実験を行い、超伝導や光誘起反応などを引き起こす物質の仕組みを解明している。(東京大学 物性研究所)



①脳の水チャンネルの画像

組織中の水の動きをコントロールすることは、生物が生存するために重要なことである。それを調節するチャンネルがアクアポリン (AQP) であり、ヒトの脳内には主にAQP1,4の2種類のチャンネルが存在している。これらのチャンネルの画像化を世界に先駆けて開発した。この画像技術は、様々な病気の解明に役立つことが期待される。(新潟大学 脳研究所)

②筋萎縮性側索硬化症 (ALS)※の神経細胞

※筋萎縮性側索硬化症 (ALS) : 運動の神経細胞が減っていく神経難病
A : 正常な運動神経細胞。中心部の青い円が核といって、遺伝子を格納している。赤は、TDP-43という蛋白質を示す。
B : Aの核の拡大図。TDP-43が粒状に見える。緑は核内小体という。

C:ALS患者の運動神経細胞。核内にTDP-43がない。
D:Cの核の拡大図。
本研究では、このTDP-43とALSとの関係を研究している。(新潟大学 脳研究所)

③「細胞が分裂する仕組み」

～生殖細胞の染色体分配様式をつくりだす司令塔タンパク質を発見～
組織中の水の動きをコントロールすることは、生物が生存するために重要なことである。それを調節するチャンネルがアクアポリン (AQP) であり、ヒトの脳内には主にAQP1,4の2種類のチャンネルが存在している。これらのチャンネルの画像化を世界に先駆けて開発した。この画像技術は、様々な病気の解明に役立つことが期待される。
写真はマウス卵の染色体。Kim,J et al.,Nature 517, 466-471 (2015)
(東京大学 分子細胞生物学研究所)

④肥満と低身長が特徴の新たな希少遺伝病を発見

発達遅滞や肥満を特徴とする新たな先天異常症候群 CHOPS症候群を発見し、エクソーム配列解析によりAFF4遺伝子変異を原因として同定した。CHOPS症候群は転写伸長反応異常による先天異常症候群であり、ヒト初期発生における転写伸長反応制御の重要性を示した。図は今回の解析で明らかとなった、転写伸長のメカニズム。
Kosuke Izumi et al., Nature Genetics 47, 338-344 (2015)
(東京大学 分子細胞生物学研究所)

⑤「腫瘍はどのようにしてできるのか」

腫瘍を構成する多種多様な細胞のうち、幹細胞と似た性質をもつ癌幹細胞は、腫瘍をつくる力が強く、再発、転移の元凶である。脳腫瘍の癌幹細胞を培養し(図1, 2)、癌化の仕組みの解明や薬剤の開発を行っている。
(東京大学 分子細胞生物学研究所)

第三部会の活動

Humanities and
Social Science



東京大学史料編纂所所蔵品 (①～⑤)

①源頼朝袖判下文

(みなもとのよりともそではんくだしぶみ)
右側にみえる花押 (かおう) (書き判) は鎌倉幕府初代將軍源頼朝のもの。1185年、頼朝は島津氏初代忠久に地頭職を与えた。1万5千通を越える国宝「島津家文書」のうち最も古い文書。手鑑 (てかがみ) 「歴代鳥鑑」(れきだいきかん) 所収。

来航した時の光景を描いた絵巻 (2巻)。上巻の冒頭部分、レザノフ一行を描いた場面。翌年、通商は認められないまま長崎を去った。

②養魚図譜 (ようぎょずふ)

越後国新発田藩 (しばたはん) の江戸中屋敷 (銀座8丁目付近) にあった庭園音楽園の池で飼われていた珍しい鯉などを描いたもの。1856年成立。時の藩主溝口健齋 (直諒 (なおあき)) は数寄者として知られた。絵師は林勝麟。溝口家史料のうち。

④ペリー渡来絵図帖交屏風

1853・54年にペリー提督率いる蒸気艦隊が来航した際には、「黒船」や一行の肖像などが写生され流布した。本史料は色彩豊かで写生的な画像群を屏風に仕立てたもの。そのなかで蒸気船と帆船の光景。

⑤ペリー渡来絵図帖交屏風

(ペリーとらいえざりはりませびようぶ)
1853・54年にペリー提督率いる蒸気艦隊が来航した際には、「黒船」や一行の肖像などが写生され流布した。本史料は色彩豊かで写生的な画像群を屏風に仕立てたもの。そのなかでペリー (右端) 等の肖像画。

⑥行動経済学をテレビ番組 (オイコノミア) で紹介

オイコノミアは、2012年4月からNHK Eテレで毎週放送されている経済学教養番組。お笑い芸人のピース・又吉さんがレギュラー出演し、身近なテーマを経済学の切り口で説明。行動経済学、神経経済学、経済実験といった最先端の研究も取り上げてきた。
(大阪大学 社会経済研究所)

⑦オイコノミアという経済教養番組を書籍化したもの。

社会経済研究所の教員は放送された番組の半数の回に出演している。研究所の教員が放送で扱ったテーマは広範囲におよぶが、本に収録されているものは、幸福、スポーツ、貯蓄、保険、結婚、人生設計に関わる経済学である。
(大阪大学 社会経済研究所)

③ロシア使節レザノフ来航絵巻

(ろしあしせつれざのふらいこうえまき)
1804年、ロシア皇帝の国書を携えたレザノフが長崎に

1

理工学系 第1部会の研究所・研究センター Science and Technology

第1部会シンポジウム
平成27年10月15日(木)～16日(金)
担当機関:東京医科歯科大学 生体材料工学研究所

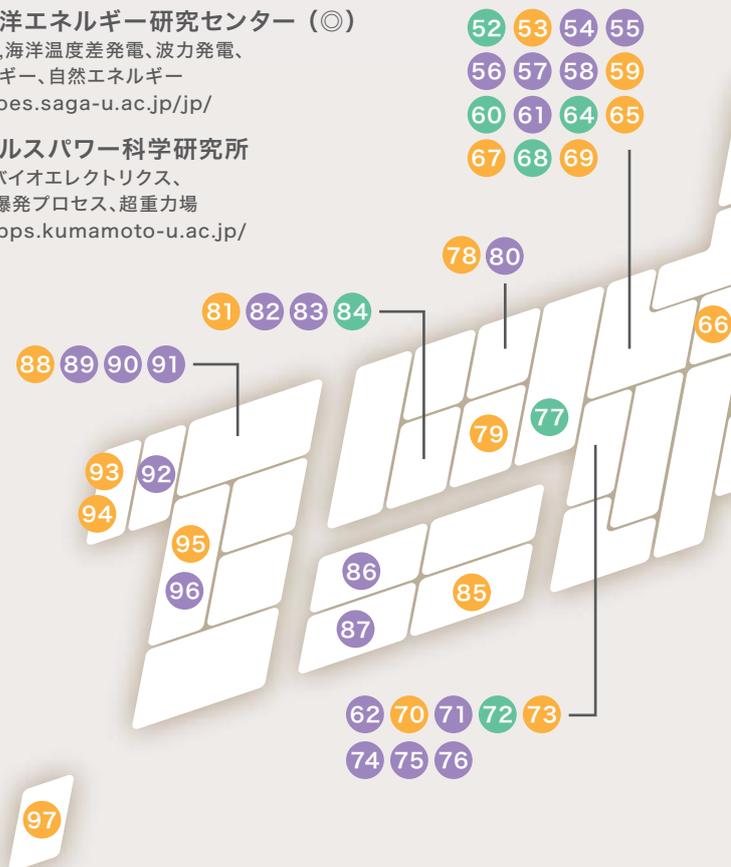


平成27年度 第一部会長
東北大学 多元物質科学研究所
村松 淳司 所長

- 1 北海道大学 低温科学研究所 (◎)
低温、寒冷圏、水・物質循環、雪氷、
生物環境、環オホーツク
<http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/>
- 2 北海道大学 電子科学研究所 (◎)
複合領域ナノサイエンス
<http://www.es.hokudai.ac.jp/>
- 4 北海道大学 触媒化学研究センター (◎)
触媒、表面化学、電極表面、光触媒、炭素資源変換、有機材料、
高分子、触媒理論化学、実用化基盤技術開発
<http://www.cat.hokudai.ac.jp/>
- 8 東北大学 金属材料研究所 (◎)
材料物性、材料設計、物質創製、材料プロセス・評価
エネルギー材料、社会基盤材料、エレクトロニクス材料
<http://www.imr.tohoku.ac.jp/>
- 10 東北大学 流体科学研究所 (◎)
流体、流動、エアロスペース、エネルギー、ライフサイエンス、
ナノ・マイクロ、融合研究
<http://www.ifs.tohoku.ac.jp/>
- 11 東北大学 電気通信研究所 (◎)
情報デバイス、ブロードバンド通信、人間情報システム、ソフトウェア工学、
ナノエレクトロニクス・スピントロニクス、ブレインウェア
<http://www.riec.tohoku.ac.jp/>
- 12 東北大学 多元物質科学研究所 (◎)
多元物質科学、有機・無機ハイブリッド材料、プロセスシステム・
デバイス工学、先端計測技術開発、ネットワーク型共同研究拠点
<http://www.tagen.tohoku.ac.jp/>
- 13 東北大学 災害科学国際研究所
災害、防災、減災、地震、津波、復興、
文理連携、実践的防災学
<http://irides.tohoku.ac.jp/index.html>
- 15 筑波大学 計算科学研究センター (◎)
計算科学、計算機科学、スーパーコンピュータ
<http://www.ccs.tsukuba.ac.jp/>
- 20 千葉大学 環境リモートセンシング研究センター (◎)
リモートセンシング、地理情報、大気環境、陸域環境、
食糧生産、気候変動
<http://www.cr.chiba-u.jp/>
- 22 東京大学 地震研究所 (◎)
地震、火山、津波、地球内部構造、地球内部ダイナミクス、
自然災害、観測固体地球科学
<http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/>
- 25 東京大学 生産技術研究所
生産技術全般、産学連携研究、国際連携研究、基礎系、
機械・生体系、情報・エレクトロニクス系、物質・環境系、人間・社会系
<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/>
- 28 東京大学 宇宙線研究所 (◎)
宇宙線、ニュートリノ、重力波
<http://www.icrr.u-tokyo.ac.jp/>
- 29 東京大学 物性研究所 (◎)
物性科学、新物質、ナノサイエンス、量子ビーム、
強磁場、光科学、計算物質科学
<http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/>
- 31 東京大学 先端科学技術研究センター
材料、情報、環境・エネルギー、生物医学、バリアフリー、社会科学
<http://www.rcast.u-tokyo.ac.jp/>
- 32 東京大学 素粒子物理国際研究センター (◎)
素粒子物理、LHC-ATLAS実験、PSI MEG実験、
国際リニアコライダーILC、陽子・陽子衝突、ヒッグス粒子、
超対称性理論、統一理論
<http://www.icepp.s.u-tokyo.ac.jp/>
- 33 東京大学 空間情報科学研究センター (◎)
位置情報、GIS(地理情報科学)、空間情報社会
<http://www.csis.u-tokyo.ac.jp/japanese/index.html>
- 34 東京医科歯科大学 生体材料工学研究所
ものづくり、医療用デバイス、マテリアルバイオロジー、
医療用ロボット、創薬
<http://www.tmd.ac.jp/i-mde/www/>
- 37 東京工業大学 資源化学研究所 (◎)
グリーンケミストリー、機能性高分子、バイオマス資源、
省エネルギー、超分子、医用工学
<http://www.res.titech.ac.jp/index.html>
- 38 東京工業大学 精密工学研究所
知能化学、極微デバイス、精機デバイス、高機能化システム、
先端材料、フォトニクス集積システム、セキュアデバイス
<http://www.pi.titech.ac.jp/>
- 39 東京工業大学 応用セラミックス研究所 (◎)
セラミックス、機能性酸化物、セキュアマテリアル、
建築構造・材料、耐震・制振
<http://www.msl.titech.ac.jp/index.html>
- 40 東京工業大学 原子炉工学研究所
原子力エネルギー、量子・粒子線関連科学、核燃料・
放射性廃棄物処理・処分、同位体化学、放射線医療応用・生物影響
<http://www.nr.titech.ac.jp/jp/index.html>
- 43 新潟大学 災害・復興科学研究所
自然災害科学、豪雪、極端気象、地震、噴火、地すべり、
複合災害、減災対策、復興
<http://www.nhdr.niigata-u.ac.jp/>
- 46 静岡大学 電子工学研究所 (●)
画像工学、半導体ナノテクノロジー、量子光学、真空ナノエレクトロニクス
<http://www.rie.shizuoka.ac.jp/>
- 47 静岡大学 グリーン科学技術研究所
生物工学、分子生物学、ナノバイオテクノロジー、生物有機化学、
レーザー応用光学、色素増感太陽電池、環境内分泌学、育種生物学、
ゲノム機能解析、金属錯体化学、分子構造解析、植物生理学
<http://www.green.shizuoka.ac.jp/>
- 49 名古屋大学 太陽地球環境研究所 (◎)
太陽地球系科学、地球環境、超高層大気、
太陽風、地球プラズマ、電磁気圏
<http://www.stelab.nagoya-u.ac.jp/>
- 50 名古屋大学 エコトピア科学研究所
好環境材料、省エネ材料、高度計測技術、ネットワーク・システム技術
<http://www.esi.nagoya-u.ac.jp/>
- 51 名古屋大学 地球水循環研究センター (◎)
水循環、気候システム、地球表層、気象学、海洋学、水文学
<http://www.hyarc.nagoya-u.ac.jp/japanese/>

- 54 京都大学 化学研究所 (◎)
化学、元素科学、物性科学、生物・情報学、
ビーム科学、および学際プラットフォーム
http://www.kuicr.kyoto-u.ac.jp/index_J.html
- 55 京都大学 エネルギー理工学研究所 (○)
先進エネルギー、ゼロエミッションエネルギー、
先進プラズマ・量子エネルギー応用、
高効率太陽光エネルギー利用、バイオリファイナリー
<http://www.iae.kyoto-u.ac.jp/>
- 56 京都大学 生存圏研究所 (◎)
生存圏科学、環境計測、地球再生、太陽エネルギー、
宇宙環境、循環型資源、材料開発
<http://www.rish.kyoto-u.ac.jp/>
- 57 京都大学 防災研究所 (◎)
防災学、減災学、災害学理、自然災害科学、地震災害、
火山災害、地盤災害、気象災害、水災害、総合防災
<http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/>
- 58 京都大学 基礎物理学研究所 (◎)
素粒子論、原子核理論、物性理論、宇宙論
<http://www.yukawa.kyoto-u.ac.jp/>
- 61 京都大学 数理解析研究所 (◎)
数学、数理科学
<http://www.kurims.kyoto-u.ac.jp/ja/>
- 62 京都大学 原子炉実験所 (◎)
研究用原子炉、加速器、核エネルギー利用、
放射線利用、複合原子力科学
<http://www.rri.kyoto-u.ac.jp/>
- 71 大阪大学 産業科学研究所 (◎)
情報科学、量子科学、材料科学、ビーム科学、
生体科学、分子科学、ナノテクノロジー
<http://www.sanken.osaka-u.ac.jp/>
- 74 大阪大学 接合科学研究所 (◎)
溶接・接合技術、国際研究連携、ものづくり基盤技術、
産学連携事業、共同利用・共同研究
<http://www.jwri.osaka-u.ac.jp/index.jsp>
- 75 大阪大学 核物理研究センター (◎)
原子核物理学、素粒子物理学、
宇宙物理学、加速器開発
<http://www.rcnp.osaka-u.ac.jp/>
- 76 大阪大学 レーザーエネルギー学研究センター (◎)
高出力レーザー、高エネルギー密度科学、レーザー核融合
<http://www.ile.osaka-u.ac.jp/jp/index.html>
- 80 岡山大学 地球物質科学研究センター (◎)
高温高圧実験、鉱物物性、メルトの構造、組織解析、
主要・微量元素分析、同位体分析、年代測定
<http://www.misasa.okayama-u.ac.jp/jp/>
- 82 広島大学 ナノデバイス・バイオ融合科学研究所
ナノ集積科学、集積システム科学、分子生命情報科学、集積医科学
<http://www.rnbs.hiroshima-u.ac.jp/modx/index.html>
- 83 広島大学 放射光科学研究センター (◎)
物質科学、固体物理、放射光、超伝導、スピン、
高輝度小型放射光源、人材育成
<http://www.hsrc.hiroshima-u.ac.jp/>

- 86 愛媛大学 地球深部ダイナミクス研究センター (●)
超高圧実験、第一原理計算、地球ダイナミクス、鉱物物性、
相転移、地球深部、マントル、核、レオロジー、地球深部水、
スーパーアース、惑星科学、ダイヤモンド、新物質合成
<http://grc.ehime-u.ac.jp/>
- 87 高知大学 海洋コア総合研究センター (◎)
国際深海科学掘削計画 (IODP)、地球掘削科学、
地球環境システム変動、海底資源学、海洋天然物化学
<http://www.kochi-u.ac.jp/marine-core/>
- 89 九州大学 応用力学研究所 (◎)
応用力学、核融合力学、
新エネルギー力学、地球環境力学
<https://www.riam.kyushu-u.ac.jp/>
- 90 九州大学 先導物質化学研究所 (◎)
物質化学、ソフトマテリアル、機能材料、
炭素材料、エネルギーデバイス
<http://www.cm.kyushu-u.ac.jp/>
- 91 九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所 (●)
産業数学、数学、数理科学、統計学
<http://www.imi.kyushu-u.ac.jp/>
- 92 佐賀大学 海洋エネルギー研究センター (◎)
海洋エネルギー、海洋温度差発電、波力発電、
再生可能エネルギー、自然エネルギー
<http://www.ioes.saga-u.ac.jp/jp/>
- 96 熊本大学 パルスパワー科学研究所
パルスパワー、バイオエレクトロニクス、
極限物性科学、爆発プロセス、超重力場
<http://www.ipps.kumamoto-u.ac.jp/>



センター部会別一覧

Institutes and Centers of
National Universities

2

医学・生物学系
第2部会の研究所・研究センター
Medical and Biology

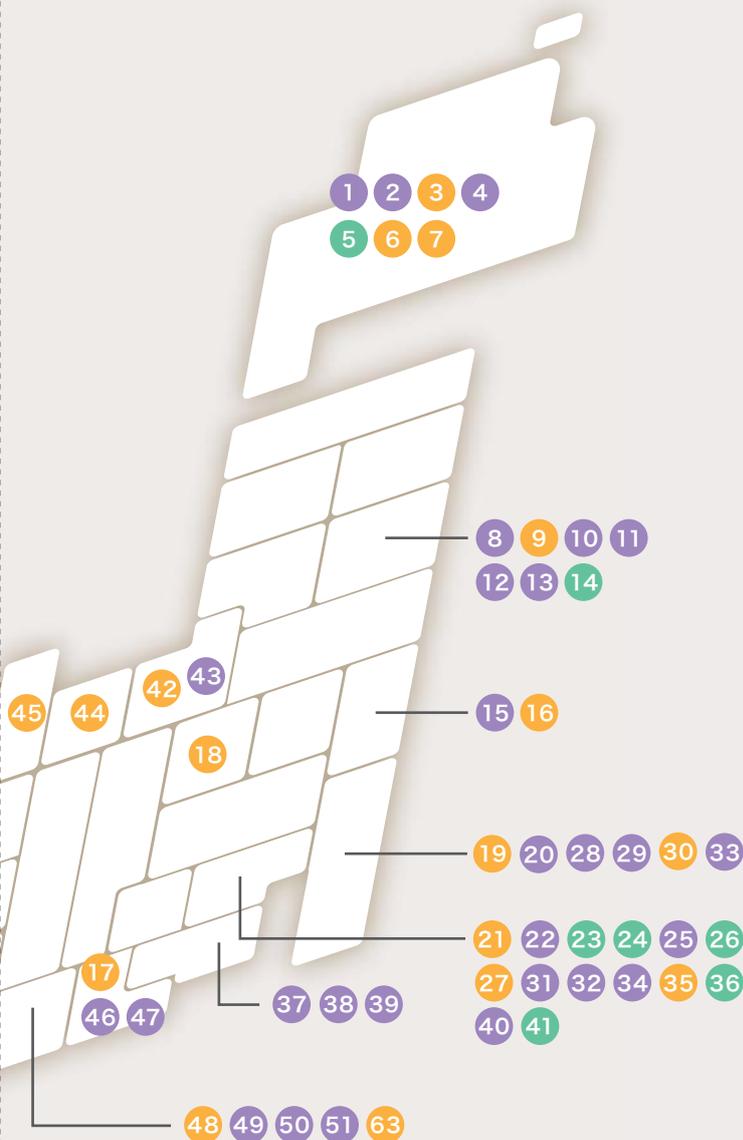
第2部会シンポジウム

平成27年10月30日(金)～31日(土)

担当機関: 熊本大学 発生医学研究所



平成27年度
第二部会長
東北大学
加齢医学研究所
川島 隆太 所長



- 3 北海道大学 遺伝子病制御研究所 (◎)
免疫学、感染、がん、炎症、基礎医学、生命科学
<http://www.igm.hokudai.ac.jp/>
- 6 北海道大学 人獣共通感染症リサーチセンター (◎)
人獣共通感染症、予防・診断・治療法の開発、
グローバルサーベイランス、アジア・アフリカ、One Health
<http://www.czc.hokudai.ac.jp/>
- 7 帯広畜産大学 原虫病研究センター (◎)
原虫病、ベクター、OIEコラボレーティングセンター、
アジア・アフリカ、獣医学
<http://www.obihiro.ac.jp/~protozoa/index.html>
- 9 東北大学 加齢医学研究所 (◎)
加齢制御、腫瘍制御、脳科学、スマート・エイジング
<http://www.idac.tohoku.ac.jp/>

- 16 筑波大学 遺伝子実験センター (◎)
遺伝資源、遺伝子組換え植物、特定網室、
環境影響試験圃場、リスク分析、LMO/GMO理解増進
<http://www.gene.tsukuba.ac.jp/>
- 17 筑波大学 下田臨海実験センター (◎)
海洋生物学、生物多様性、進化発生系統、
海洋生態、海洋環境
<http://www.shimoda.tsukuba.ac.jp/>
- 18 群馬大学 生体調節研究所 (◎)
内分泌・代謝、生活習慣病、細胞生物学、ゲノム・エピゲノム解析
<http://www.imcr.gunma-u.ac.jp/>
- 19 千葉大学 真菌医学研究センター (◎)
病原真菌、真菌・放線菌感染症、生体防御、自然免疫、
病原真菌・放線菌バイオリソース
<http://www.pf.chiba-u.ac.jp>
- 21 東京大学 医科学研究所 (◎)
医科学研究、感染症、免疫学、がん研究、ヒトゲノム解析、疾患システム研究、
再生医療、個別化医療、遺伝子・細胞治療、トランスレーショナル・リサーチ
<http://www.ims.u-tokyo.ac.jp/imsut/jp/>
- 27 東京大学 分子細胞生物学研究所
構造生物学、分子生物学、生化学、シグナル伝達、細胞生物学、発生生物学、
脳・神経科学、肝臓、心臓、癌、RNA、エピゲノム、染色体、幹細胞、創薬、
再生医療、老化、寿命
<http://www.iam.u-tokyo.ac.jp/indexe.html>
- 30 東京大学 大気海洋研究所 (◎)
海洋、大気、気候変動、海洋生物資源、地球生命圏
<http://www.aori.u-tokyo.ac.jp/>
- 35 東京医科歯科大学 難治疾患研究所 (◎)
難治疾患、基礎生物学、ゲノム応用医学、難治病態、先端分子医学
<http://www.tmd.ac.jp/mri/>
- 42 新潟大学 脳研究所 (◎)
基礎・臨床神経学、脳神経疾患、バイオリソース、
統合脳機能、神経病理学、ヒト脳科学
<http://www.bri.niigata-u.ac.jp/>
- 44 富山大学 和漢医薬学総合研究所 (◎)
漢方医学、伝統医学、データベース、
病態薬効解析、生薬成分分析
<http://www.inm.u-toyama.ac.jp/index-j.html>
- 45 金沢大学 がん進展制御研究所 (◎)
がん幹細胞、がん微小環境、転移・再発、薬剤耐性
<http://www.kanazawa-u.ac.jp/~ganken/>
- 48 名古屋大学 環境医学研究所
次世代創薬、ストレス受容・応答、生体適応・防御、
新規治療法・予防法、心血管、脳神経系、免疫、内分泌、
ゲノム制御
<http://www.riem.nagoya-u.ac.jp/>
- 53 京都大学 再生医科学研究所 (◎)
再生生物学、幹細胞、工医学、再生医療
<http://www.frontier.kyoto-u.ac.jp/>
- 59 京都大学 ウイルス研究所 (◎)
ウイルス学、生命科学、分子生物学、細胞生物学
<http://www.virus.kyoto-u.ac.jp/index.html>
- 63 京都大学 霊長類研究所 (◎)
霊長類の総合研究、人間の進化、学際的研究、国際化
<http://www.pri.kyoto-u.ac.jp/index-j.html>

3

人文・社会科学系 第3部会の 研究所・研究センター Humanities and Social Science



平成27年度
第三部会長
東京大学
社会科学研究所
大澤 眞理 所長

第3部会シンポジウム

平成27年10月2日(金)

担当機関:東京大学 社会科学研究所

- 65 京都大学 iPS細胞研究所
iPS細胞、再生医療、幹細胞
<http://www.cira.kyoto-u.ac.jp/j/index.html>
- 66 京都大学 生態学研究センター (◎)
生態系、生物多様性、生物間相互作用、琵琶湖、熱帯林
<http://www.ecology.kyoto-u.ac.jp/>
- 67 京都大学 放射線生物研究センター (◎)
放射線生物影響、DNA損傷修復、
細胞周期チェックポイント、クロマチンダイナミクス
<http://www.rbc.kyoto-u.ac.jp/>
- 69 京都大学 野生動物研究センター (○)
野生動物、フィールドワーク、動物園、絶滅危惧種、保全
<http://www.wrc.kyoto-u.ac.jp/>
- 70 大阪大学 微生物病研究所 (◎)
感染症、病原体、免疫、生体防御、
基礎生物学、がん、海外拠点
<http://www.biken.osaka-u.ac.jp/>
- 73 大阪大学 蛋白質研究所 (◎)
蛋白質科学、ライフサイエンス、構造・機能生物学、
プロテインデータバンク
<http://www.protein.osaka-u.ac.jp/>
- 78 鳥取大学 乾燥地研究センター (◎)
乾燥地科学、砂漠化、干ばつ、ダスト、環境修復
<http://www.alrc.tottori-u.ac.jp/index.html>
- 79 岡山大学 資源植物科学研究所 (◎)
植物遺伝資源、植物ストレス、分子育種
<http://www.rib.okayama-u.ac.jp/index-j.html>
- 81 広島大学 原爆放射線医科学研究所 (◎)
原爆被爆者、放射線障害、被ばく医療、放射線、
ゲノム科学、ゲノム損傷、DNA損傷応答、再生医学
<http://www.rbm.hiroshima-u.ac.jp/index-j.html>
- 85 徳島大学 疾患酵素学研究センター (◎)
酵素学研究拠点、メタボロミクス研究、酵素学講習会、
プロテオミクス解析、酵素・蛋白質・遺伝子リソース
<http://www.tokushima-u.ac.jp/ier/>
- 88 九州大学 生体防御医学研究所 (◎)
多階層生体防御システム、感染ネットワーク、トランスオミクス、
免疫学、がん生物学、発生再生医学
<http://www.bioreg.kyushu-u.ac.jp/>
- 93 長崎大学 熱帯医学研究所 (◎)
熱帯医学、熱帯公衆衛生学、国際保健、災害医療、
ベトナム・ケニア拠点、熱帯病ミュージアム
<http://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/nekken/>
- 94 長崎大学 原爆後障害医療研究所
放射線影響学、被ばく医療、ゲノム学、腫瘍学
<http://www-sdc.med.nagasaki-u.ac.jp/index-sjis.html>
- 95 熊本大学 発生医学研究所 (◎)
発生制御、幹細胞、器官構築、臓器再建
<http://www.imeg.kumamoto-u.ac.jp/>
- 97 琉球大学 熱帯生物圏研究センター (◎)
亜熱帯島嶼、サンゴ礁、マングローブ、生物多様性、
共生、遺伝資源、感染症
<http://www.tbc.u-ryukyuu.ac.jp/ja/>
- 5 北海道大学 スラブ・ユーラシア研究センター (◎)
スラブ・ユーラシア地域研究、ロシア、シベリア・極東、
中央ユーラシア、東欧、地域比較、境界研究
<http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/index.html>
- 14 東北大学 東北アジア研究センター
東北アジア、地域研究、文理連携
<http://www.cneas.tohoku.ac.jp/>
- 23 東京大学 東洋文化研究所 (◎)
アジア研究、アジア学、東洋文化、アジアと世界
<http://www.ioc.u-tokyo.ac.jp/>
- 24 東京大学 社会科学研究所 (◎)
社会科学の学際研究、現代日本社会研究、
全所的プロジェクト、社会調査・データアーカイブ
<http://jwww.iss.u-tokyo.ac.jp/>
- 26 東京大学 史料編纂所 (◎)
歴史学、日本史、歴史情報学、文献研究、文化財、史料学
<http://www.hi.u-tokyo.ac.jp/index-j.html>
- 36 東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所 (◎)
言語ダイナミクス科学、アフリカ文化研究、
人類学、中東・イスラーム圏
<http://www.aa.tufts.ac.jp/>
- 41 一橋大学 経済研究所 (◎)
経済制度、公的統計マイクロデータ、高度実証分析拠点、
世代間問題、長期経済統計
<http://www.ier.hit-u.ac.jp/Japanese/>
- 52 京都大学 人文科学研究所 (◎)
人文学、人類学、社会学、情報学、科学史、
中国学、韓国学、現代中国研究
<http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/>
- 60 京都大学 経済研究所 (◎)
複雑系経済学、経済変動、ゲーム理論、組織と戦略
<http://www.kier.kyoto-u.ac.jp/jpn/index.html>
- 64 京都大学 東南アジア研究所 (◎)
持続型生存基盤研究、文理融合アプローチ、
フィールド・サイエンス、ASEAN、実践型地域研究
<http://www.cseas.kyoto-u.ac.jp/>
- 68 京都大学 地域研究統合情報センター (◎)
地域情報学、相関型地域研究、情報資源共有化、
地域研究方法論、災害対応の地域研究
<http://www.cias.kyoto-u.ac.jp/>
- 72 大阪大学 社会経済研究所 (◎)
行動経済学、経済実験、経済政策、制度設計
<http://www.iser.osaka-u.ac.jp/>
- 77 神戸大学 経済経営研究所
イノベーション戦略、会計情報、企業資料、
グローバル経済、国際金融
<http://www.rieb.kobe-u.ac.jp/>
- 84 広島大学 高等教育研究開発センター
高等教育研究、大学改革、大学の管理と経営、
高等教育政策財政研究
<http://rihe.hiroshima-u.ac.jp/>

(◎)共同利用・共同研究拠点 認定期間 H22.4.1 ~ H28.3.31

(○)共同利用・共同研究拠点 認定期間 H23.4.1 ~ H28.3.31

(●)共同利用・共同研究拠点 認定期間 H25.4.1 ~ H28.3.31



「国立大学附置研究所・センター長会議」は、
全国の国立大学の研究所・センターの所長・センター長が協力して
日本の学術研究を発展させることを目的とした組織です。

組織紹介

30の国立大学の97の研究所・研究センターから構成されます。
所属教員数は3400名を超えます。
理工系中心の第1部会(49研究所・センター)、
医学・生物系中心の第2部会(34研究所・センター)、
人文・社会系中心の第3部会(14研究所・センター)からなります。

主な活動

- 各研究所・センター間の学術交流と情報交換
- 文部科学省との情報交換
- 学術研究政策に対する問題提起や提言
- 研究所・センターが行っている研究の広報
- 最先端研究を紹介するためのシンポジウムの開催

●お問い合わせ

平成27年度 国立大学附置研究所・センター長会議
京都大学宇治地区事務部
〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 TEL 0774-38-3333 FAX 0774-38-3349

<http://www.shochou-kaigi.org/>

